



2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月8日

上場会社名 株式会社グローバルインフォメーション 上場取引所 東
 コード番号 4171 URL https://corporate.gii.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 樋口 荘祐
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO兼管理部長 (氏名) 杜山 悦郎 (TEL) 044-952-0102
 四半期報告書提出予定日 2023年11月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	2,121	△1.9	390	△13.8	436	△8.5	281	△13.9
2022年12月期第3四半期	2,161	11.3	452	23.2	476	22.3	326	25.4

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 280百万円(△13.9%) 2022年12月期第3四半期 326百万円(25.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	95.38	95.12
2022年12月期第3四半期	110.76	110.44

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	2,821	2,188	77.5
2022年12月期	2,751	2,050	74.5

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 2,187百万円 2022年12月期 2,049百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	22.50	—	22.50	45.00
2023年12月期	—	26.00	—		
2023年12月期(予想)				26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,886	△3.3	517	△17.5	563	△13.0	361	△17.4	122.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年12月期 3 Q	2,947,500株	2022年12月期	2,947,500株
---------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2023年12月期 3 Q	81株	2022年12月期	81株
---------------	-----	-----------	-----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年12月期 3 Q	2,947,419株	2022年12月期 3 Q	2,946,772株
---------------	------------	---------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年1月1日~2023年9月30日)における世界経済は、ロシア・ウクライナ情勢の長期化を背景に地政学リスクの高まりや資源価格の高騰が見られ、経済情勢は依然として先行き不透明な状況が続いております。日本国内においては、新型コロナウイルス感染症による経済活動の制限が緩和され、景気が緩やかに回復しつつある一方、物価の上昇や為替変動等が国内経済に与える影響も懸念され、依然として注視が必要な状況となっております。

そうした中、当社グループが属する市場調査レポート出版業界においては、最新の市場動向調査レポートに対するニーズが益々高まっております。一方で、インド、中国系の調査出版会社の台頭や調査出版会社自身による直販部門のシェア拡大等が見られ、事業環境は常に変化しております。

このような状況の下、当社グループは2022年12月期を初年度とした3か年の中期経営計画『GII Vision 2024』に基づき、商品面では、幅広い顧客ニーズに対応するため、WEBサイト掲載レポートのラインナップ拡大を図っております。販売面では、レポート本文の翻訳を行うAI翻訳ツールの提供や顧客の要望に対応したレポートのカスタマイゼーション等により、顧客満足度の向上に努めました。同時に、各種WEBマーケティング施策や広告媒体への出稿を行い、GIIブランドの認知度向上による顧客基盤の拡大を図っております。また、新型コロナウイルス感染症対策の制限緩和に伴い、国際会議・展示会事業を再開しております。

株式会社ギブテックにおいては、ZETA通信の基本デバイス(基地局、中継器)及びセンサー類を含む自社ブランド製品「JAZE」シリーズの製品ラインナップを拡充し、スマートファクトリーをはじめ様々な分野での用途拡大に向け、事業展開しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,121,479千円(前年同期比1.9%減)、営業利益は390,251千円(前年同期比13.8%減)、経常利益は436,025千円(前年同期比8.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は281,130千円(前年同期比13.9%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(市場・技術動向に関する情報提供事業)

当セグメントは、取扱商品・サービスの違いにより、市場調査レポート事業、年間情報サービス事業、委託調査事業及び国際会議・展示会事業の4つに区分されております。以下には事業区分別の業績について記載いたします。

(a) 市場調査レポート事業

当社の主力である市場調査レポート事業は、顧客の多様化する情報ニーズに対応するべく、WEBサイト掲載レポートのラインナップ拡大等の各種集客施策に取り組んでまいりました。本社部門においては、市場調査レポートの受注は前年と同水準で推移しており、売上高は前年同期をわずかに上回りました。海外部門においては、韓国支店がやや低調に推移しており、売上高は前年同期を下回りました。

この結果、市場調査レポート事業全体では、前年同期比0.5%減の1,825,774千円となりました。

(b) 年間情報サービス事業

年間情報サービス事業は、本社部門、海外部門いずれにおいても好調に推移しており、売上高は前年同期を上回りました。

この結果、年間情報サービス事業全体では、前年同期比20.2%増の138,818千円となりました。

(c) 委託調査事業

委託調査事業は、本社部門においては、受注単価が低下しており、売上高は前年同期を下回りました。海外部門においては、委託調査案件数が減少しており、売上高は前年同期を下回りました。

この結果、委託調査事業全体では、前年同期比28.6%減の117,733千円となりました。

(d) 国際会議・展示会事業

国際会議・展示会事業は、海外渡航の規制緩和にあわせて、国際会議・展示会の取り扱い商品を拡大しております。当社を經由した会議・展示会の参加者数は回復傾向であり、本社部門、海外部門合計の売上高は前年同期を大

きく上回りました。

この結果、国際会議・展示会事業全体では、前年同期比799.9%増の15,490千円となりました。

以上より、当セグメントの売上高は前年同期比0.9%減の2,097,816千円となり、セグメント利益（営業利益）は410,384千円となりました。

（その他事業）

当セグメントにおきましては、株式会社ギブテックにおけるIoT向け無線通信方式であるLPWA通信に関する製品の販売、受託開発等を主な事業にしております。新たな取り組みとして、「AiMeet」の販売代理店契約を締結し、子会社単体での売上増加を目指しております。売上高は前年同期比47.7%減の23,663千円となり、セグメント損失（営業損失）は、21,123千円となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ、70,153千円増加の2,821,744千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ、65,842千円増加の2,733,626千円となりました。この主な要因は、現金及び預金の115,100千円増加、売掛金の68,033千円減少等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ、4,310千円増加の88,117千円となりました。この主な要因は、繰延税金資産の3,166千円増加等によるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ、67,794千円減少の633,330千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ、80,950千円減少の343,466千円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の16,373千円減少、未払法人税等の55,312千円減少等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ、13,156千円増加の289,864千円となりました。この主な要因は、役員退職慰労引当金の11,310千円増加等によるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、137,948千円増加の2,188,413千円となりました。この主な要因は、利益剰余金の138,180千円増加等によるものであります。

なお、自己資本比率は77.5%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の連結業績予想につきましては、2023年2月10日公表の予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「2023年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,235,863	2,350,964
売掛金	322,980	254,946
商品及び製品	4,748	18,386
原材料及び貯蔵品	8,728	15,602
前渡金	84,034	80,553
その他	11,427	13,173
流動資産合計	2,667,783	2,733,626
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	23,849	26,289
工具、器具及び備品（純額）	2,478	2,652
土地	12,939	12,939
有形固定資産合計	39,268	41,882
無形固定資産		
商標権	157	139
ソフトウェア	1,687	896
その他	465	465
無形固定資産合計	2,310	1,502
投資その他の資産		
繰延税金資産	16,195	19,361
その他	26,032	25,371
投資その他の資産合計	42,228	44,733
固定資産合計	83,807	88,117
資産合計	2,751,590	2,821,744

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	101,075	84,702
未払金	12,579	13,498
未払法人税等	97,900	42,587
未払消費税等	56,298	34,943
前受金	121,259	126,610
賞与引当金	4,816	17,943
その他	30,487	23,180
流動負債合計	424,417	343,466
固定負債		
退職給付に係る負債	20,458	22,304
役員退職慰労引当金	256,250	267,560
固定負債合計	276,708	289,864
負債合計	701,125	633,330
純資産の部		
株主資本		
資本金	162,497	162,497
資本剰余金	141,505	141,505
利益剰余金	1,745,845	1,884,025
自己株式	△145	△145
株主資本合計	2,049,703	2,187,883
非支配株主持分	762	530
純資産合計	2,050,465	2,188,413
負債純資産合計	2,751,590	2,821,744

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	2,161,719	2,121,479
売上原価	1,148,880	1,139,479
売上総利益	1,012,838	981,999
販売費及び一般管理費	559,993	591,748
営業利益	452,845	390,251
営業外収益		
受取利息	223	347
為替差益	12,036	36,245
債務勘定整理益	11,294	1,074
助成金収入	56	57
保険解約返戻金	-	8,000
その他	2	48
営業外収益合計	23,612	45,774
営業外費用		
その他	147	-
営業外費用合計	147	-
経常利益	476,309	436,025
特別損失		
その他	-	100
特別損失合計	-	100
税金等調整前四半期純利益	476,309	435,925
法人税、住民税及び事業税	150,393	158,193
法人税等調整額	△311	△3,166
法人税等合計	150,082	155,027
四半期純利益	326,226	280,897
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△157	△232
親会社株主に帰属する四半期純利益	326,384	281,130

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	326,226	280,897
四半期包括利益	326,226	280,897
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	326,384	281,130
非支配株主に係る四半期包括利益	△157	△232

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	市場・技術動向 に関する 情報提供事業	その他事業	計		
売上高					
市場調査レポート	1,834,412	—	1,834,412	—	1,834,412
年間情報サービス	115,482	—	115,482	—	115,482
委託調査	164,818	—	164,818	—	164,818
国際会議・展示会	1,721	—	1,721	—	1,721
その他	—	45,283	45,283	—	45,283
顧客との契約から生じる 収益	2,116,435	45,283	2,161,719	—	2,161,719
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,116,435	45,283	2,161,719	—	2,161,719
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,116,435	45,283	2,161,719	—	2,161,719
セグメント利益又は損失 (△)	462,460	△10,604	451,855	990	452,845

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、株式会社ギブテックから当社へ発生する業務委託費、支払手数料、地代家賃のセグメント間取引の消去990千円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	市場・技術動向 に関する 情報提供事業	その他事業	計		
売上高					
市場調査レポート	1,825,774	—	1,825,774	—	1,825,774
年間情報サービス	138,818	—	138,818	—	138,818
委託調査	117,733	—	117,733	—	117,733
国際会議・展示会	15,490	—	15,490	—	15,490
その他	—	23,663	23,663	—	23,663
顧客との契約から生じる 収益	2,097,816	23,663	2,121,479	—	2,121,479
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,097,816	23,663	2,121,479	—	2,121,479
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,097,816	23,663	2,121,479	—	2,121,479
セグメント利益又は損失 (△)	410,384	△21,123	389,261	990	390,251

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、株式会社ギブテックから当社へ発生する業務委託費、地代家賃のセグメント間取引の消去990千円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。